

ポーラスチャックを用いた開発事例と 今後の可能性について

2010年12月9日



株式会社 吉岡精工

熊谷 正彦

吉岡精工の紹介

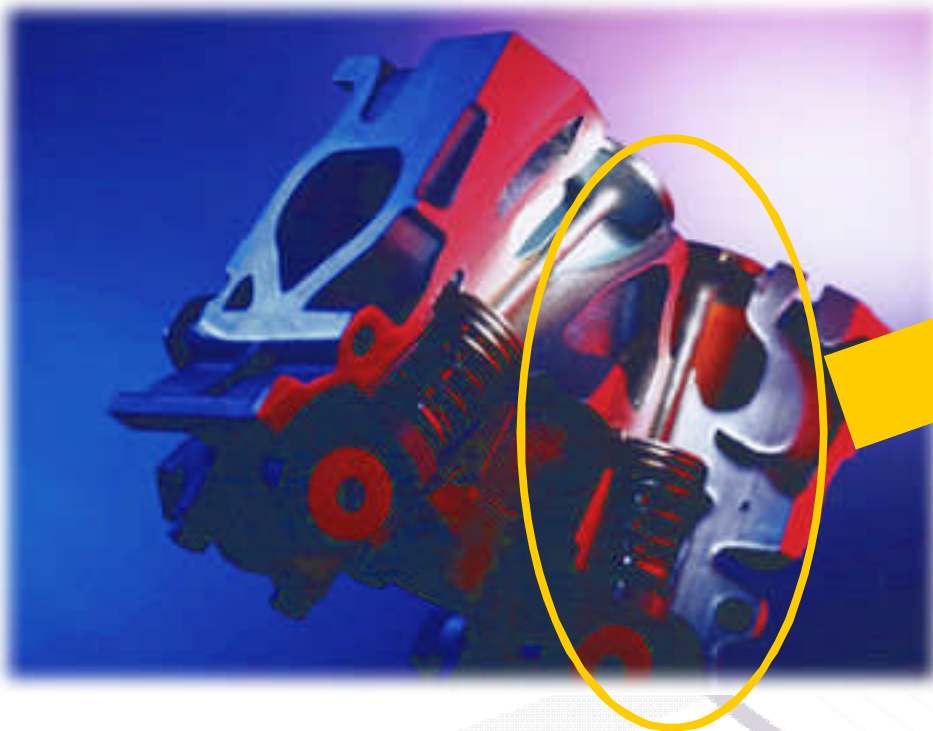
- 概要



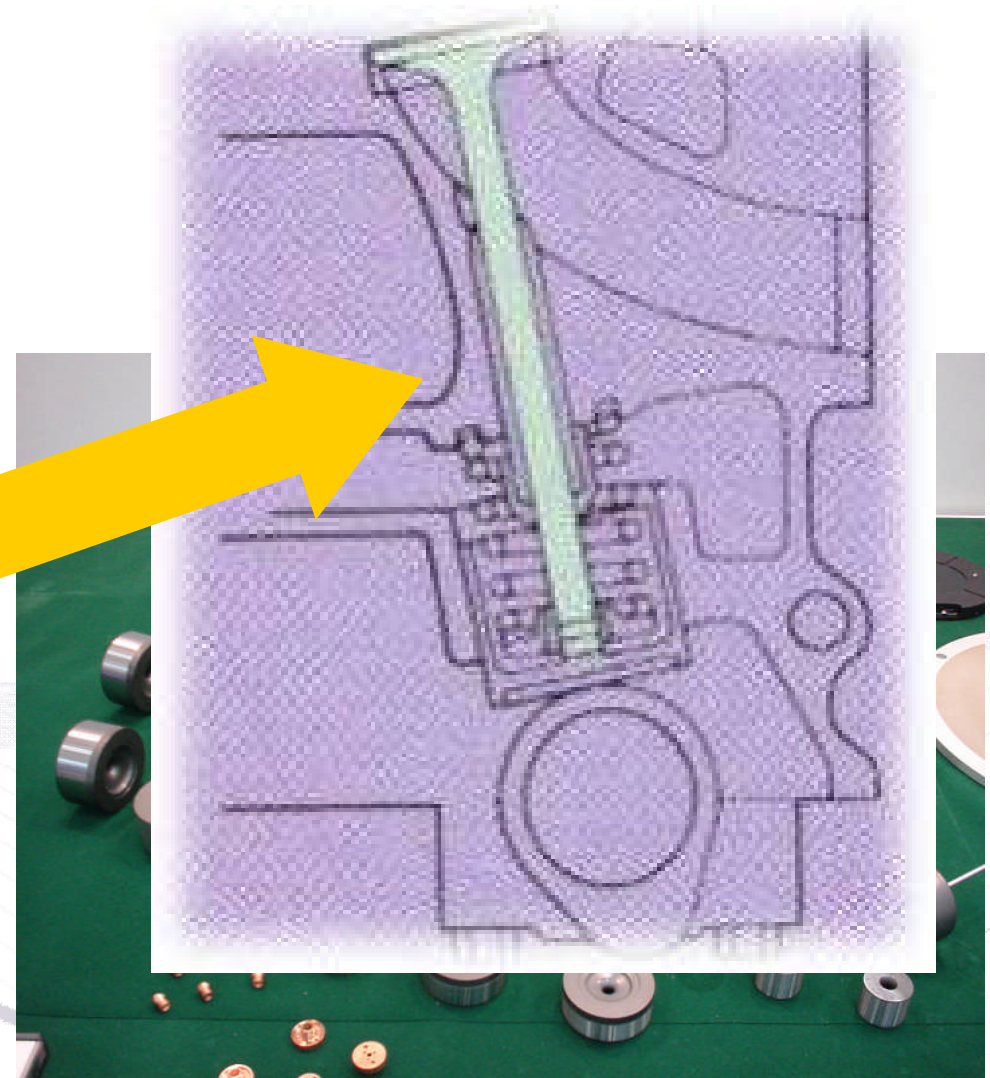
創 業	1961年
設 立	1971年
所在地	横浜市鶴見区末広町
資本金	30,000千円
年 商	420,000千円
社員数	30名

製品説明 -エンジンバルブ金型-

- 自動車業界

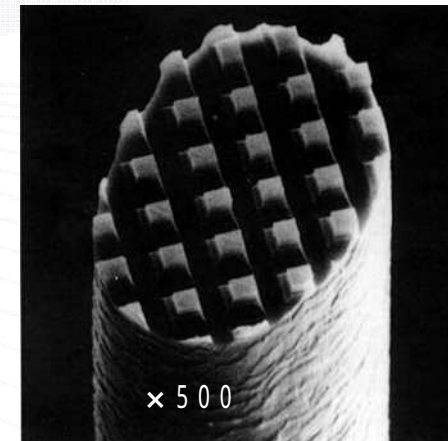


熱間鍛造金型



製品説明 -チタン製フランジ-

- 半導体業界



80 μm のテープを完全に切断することなく
シリコンウェーハのみを切断する
フランジに求められる振れ精度は2 μm

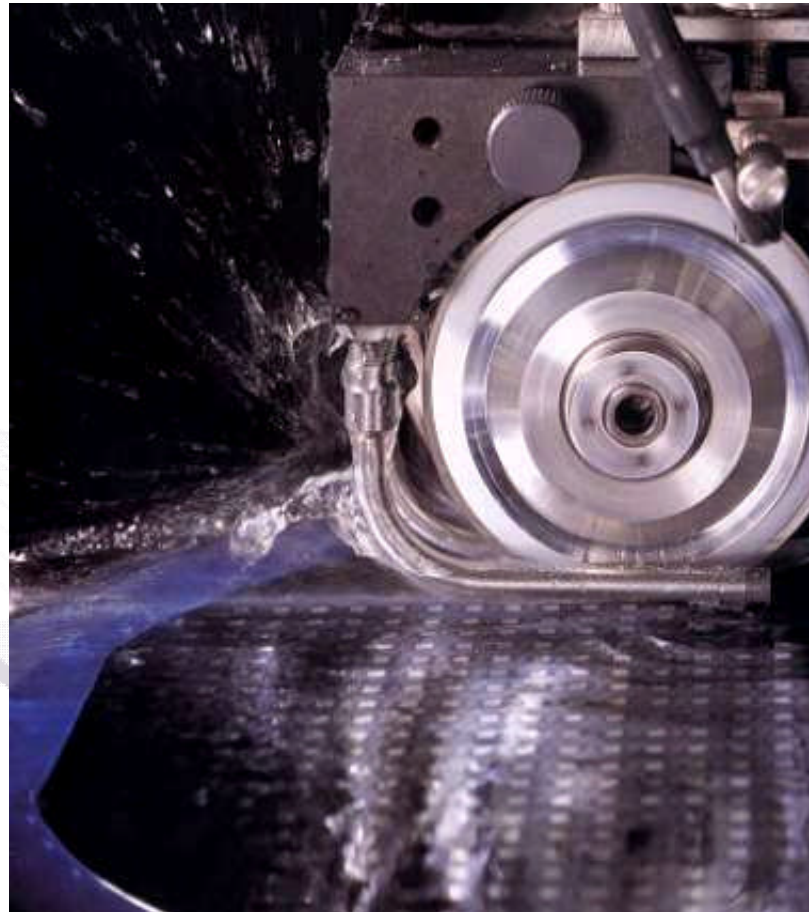
毛髪断面切断サンプル

製品説明 -吸着テーブル-

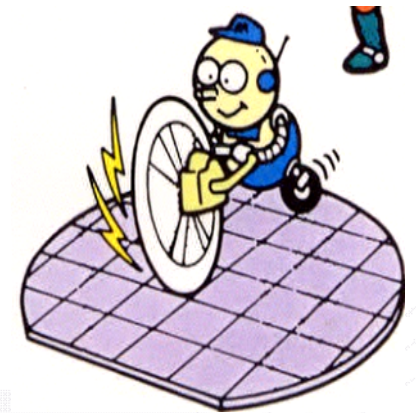
- 半導体業界



チャックテーブル部品単体に
求められる平面性は $3\ \mu\text{m}$

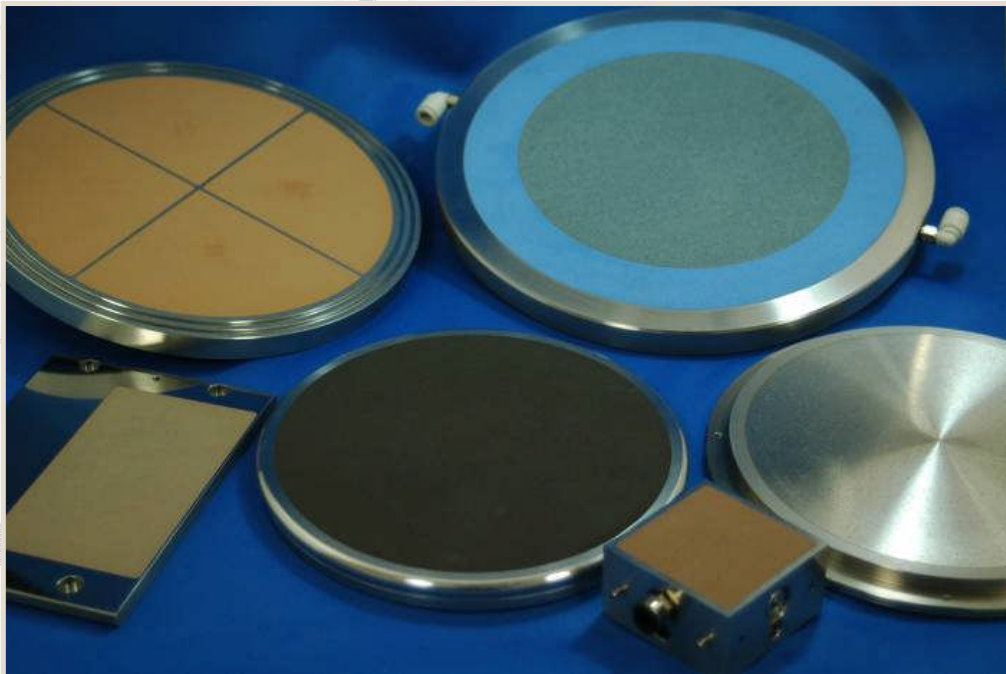


ダイシング工程



自社製品「ポーラスチャックとは」

真空吸着テーブルの事です。
シリコンウェハー、フィルム、紙などの
“薄くて平らなものを变形無く吸着” させる。
そのような用途に最適です。

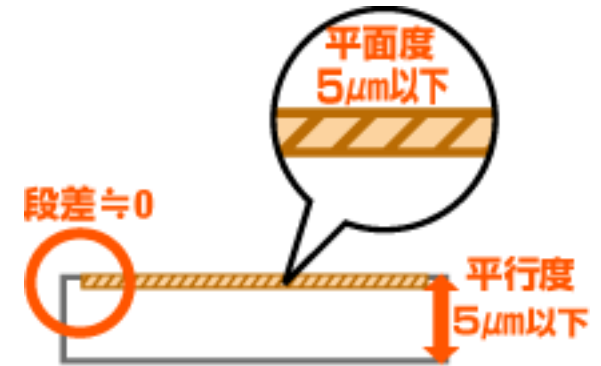
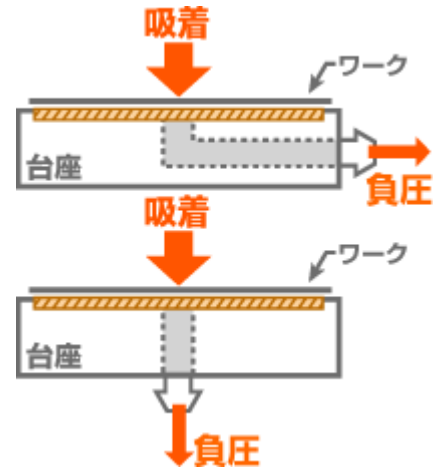


Point

お客様の悩みを汲み
取り形にする提案型の
自社製品

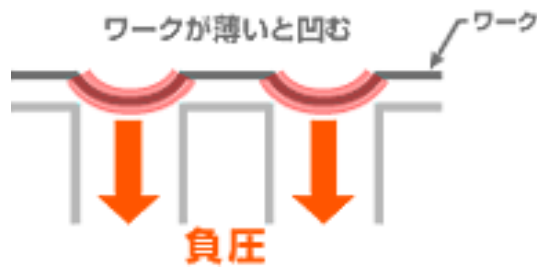
用途によって、様々な形状や精度、
能力など様々な要求に対し
カスタムオーダーで製作します。

ポラスチャックの機能

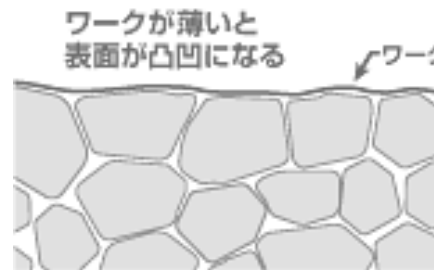


金属とセラミックの異種素材を同時加工する高精度研磨技術

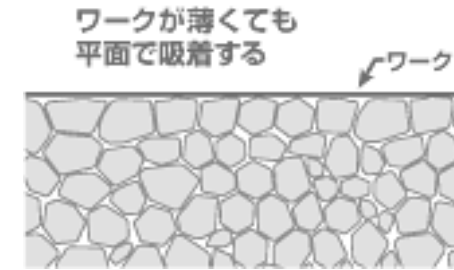
▶ 吸着面が穴タイプのもの



▶ ポーラスの粒が粗い場合



▶ ポーラスの粒が細かい場合



加工工具に依存しない小径孔の形成